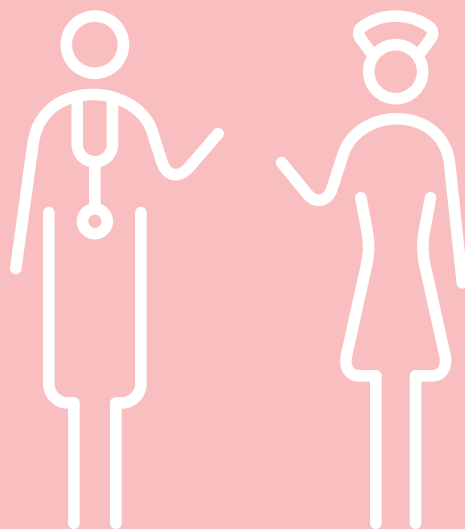


入院のご案内



■ 説明動画案内

メディオス
Medios ©MediOS

お手持ちのスマートフォン等でQRコードを読み取っていただくと、
各項目の説明動画をご覧いただけます。ぜひご活用ください。

CSセット・書類の書き方
についてはこちら

入院時の 手続き・準備について	入院中の生活について	入院時に 提出いただく書類について
		
再生時間 約7分	再生時間 約5分	再生時間 約10分

動画視聴の流れ



その他注意事項

- ※ 動画再生や視聴には大量のデータ（パケット）通信を行うため携帯・通信キャリア各社にて通信料が発生します。
Wi-Fi環境でのご利用を推奨します。
- ※ 動画から音声再生されるため、事前に音量調整やイヤホンのご準備をお願いします。
- ※ このデータは、Contrea株式会社が運営するMediOSから出力されています。

メディオス
Medios ©MediOS

もくじ

患者さんの権利と責務	3~4
------------	-----

患者さんと医療者のパートナーシップ	5~9
-------------------	-----

入院される患者さんへのお願い	10~12
----------------	-------

入院生活について

• 医療安全に関すること	• 面会について	13~20
• 感染予防に関すること	• 付き添いについて	
• 入院中の過ごし方について	• 駐車場について	

入院時の手続き・準備・確認事項について

• 入院の準備	21~26
• ご利用可能なサービス・施設	
• 室料について	
• 入院費のお支払いについて	

相談窓口・フロアマップ	27~28
-------------	-------

アクセスマップ・駐車場案内	29
---------------	----

メモ	30
----	----

患者さんの権利と責務

医師、患者およびより広い意味での社会との関係は、近年著しく変化しています。医師は、常に自らの良心に従い、また常に患者の最善の利益のために行動すべきであると同時に、それと同等の努力を患者の自律性と正義を保証するために払わねばなりません。

以下に掲げることは、医師が是認し推進する患者の主要な権利のいくつかを述べたものです。医師および医療従事者、または医療組織は、この権利を認識し、擁護していくうえで共同の責任を担っています。

法律、政府の措置、あるいは他のいかなる行政や慣例であろうとも、患者の権利を否定する場合には、医師はこの権利を保障ないし回復させる適切な手段を講じることにあります。

■ 患者さんの権利

- 良質かつ適切な医療を公正に受ける権利をもっています。
患者さんは誰でも、どんな病気であっても、社会的な地位、国籍、宗教などにより差別されることなく、適切な医学水準に基づいた安全かつ効果的な医療を受ける権利をもっています。
- 知る権利があります。
患者さんは、検査・処置等の目的、内容、その効果と危険性および病状(回復の見通し含む)について、納得できるまで説明を求めることができます。
- 十分な説明と情報提供を受けた上で、治療方法などを自らの意思で選択する権利を持っています。
患者さんは、自分自身に関わる診療行為に関して、それを受けるかどうかを自由に決定する権利をもっています。また、その意思決定を行う上で必要となる医療情報を得る権利をもっています。
- 人格や価値観が尊重され、人としての尊厳が守られる権利をもっています。
患者さんは、いかなる状態であっても、一人の人間として、その人格や価値観を尊重され、尊厳が保たれる権利をもっています。また、プライバシーが守られる権利をもっています。

- 意識がないか判断能力を欠く場合や未成年者の場合、代行者による決定をゆだねる権利をもっています。
患者さんが意識不明か、その他の理由で意思を表明できない場合や未成年の場合には、法律上の権限を有する代理人が患者さんの代わりに意思決定をする権利を持っています。
- 個人情報の秘密が守られる権利をもっています。
患者さんは、診療の過程で得られた自分の個人情報の秘密が守られる権利をもっています。
- 健康教育を受ける権利を持っています。
すべての人は、個人の健康に対する自己責任をもつと同時に、疾病の予防および早期発見についての手法や保健サービスの利用などを含めた健康教育を受ける権利をもっています。
- 医師・病院を自由に選択し、他の医師の意見を求める権利をもっています。
患者さんは、どのような検査や治療を受ける上においても、担当の医師、病院を自由に選択する権利を持っています。また、どのような診療の段階においても、他の医師の意見(セカンド・オピニオン)を求める権利をもっています。

■ 患者さんの責務

- 医療行為への協力
最適な検査や治療をうけるために、患者さん自身の健康に関する情報を詳しく丁寧に提供してください。
- 療養に専念
検査や治療方針の説明を受け、理解し納得した上で意欲を持って療養に取り組んでください。
- 医療の安全確保への協力
医療安全確保のため、自身がうける医療行為、投与される薬などに関する疑問や不安を、医師や医療スタッフに伝えてください。
- 院内感染防止への協力
院内感染防止のための取り組みにご協力ください。
- 規則の遵守
すべての患者さんが快適な環境で医療が受けられるよう、社会的ルールを遵守し、プライバシーや権利を尊重し、病院内の規則や病院職員の指示を守ってください。

患者さんと医療者のパートナーシップ

1. インフォームドコンセントについて

インフォームドコンセントは、「医師の十分な説明を受けた上で、患者さん自身が最終的な診療方針を選択できる」という、患者さんの「知る権利」「自己決定権」を保証する考え方です。

- 患者さんには、医師から診療情報の積極的な提示と分かりやすい説明を受け、病気と診療内容について十分理解し、同意した上で適切な治療を選択できる権利があります。
- 同意できない場合には、医療を受けることを拒否することもできます。
これらインフォームドコンセントの理念は、医師と患者さんとの間により良い信頼関係を築き、医療の担い手である医師と医療を受ける患者さんとが共同して病気を克服することを目的としています。インフォームドコンセントの理念を患者さん中心の医療に結びつけるためには、患者さんご自身が医療に関心を持ち、積極的に関わることが大切です。診療に対して疑問や不安がございましたら、遠慮なくお尋ねください。
- 医師からの病状説明、検査・処置の内容に関する説明の際には、できる限り看護師等が同席させていただきます。医師に直接聞けなかったことや不安に思うことがありましたら、看護師に遠慮なくお伝えください。(全ての場に同席することは叶いませんが、疑問点や不安なことはいつでもご相談ください。)

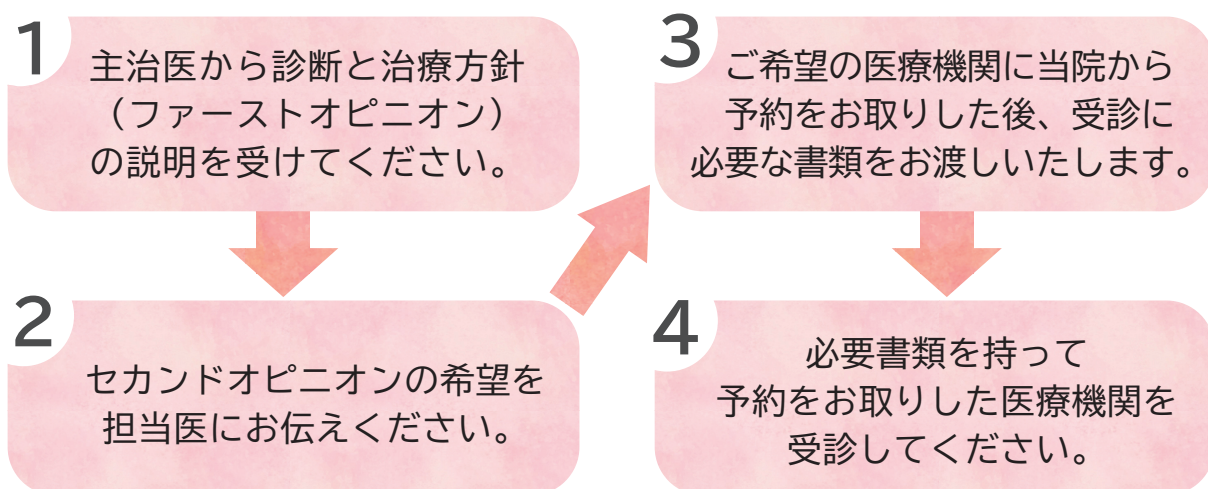


2. セカンドオピニオンを受ける権利について

セカンドオピニオンとは、医療行為の選択にあたり、「ご自身の診断内容や治療方針について、他の医療機関の意見を求める」ことを言います。主治医の治療方針とセカンドオピニオンが違っていれば治療方法の選択肢が広がりますし、同じであっても病気に対する理解がより深まります。

- 当院は、患者さんご家族がセカンドオピニオンを受ける権利を保障いたします。
- 他院のセカンドオピニオンを希望される場合は、診療情報の提供を含め協力いたします。

■ セカンドオピニオンを受ける際の流れ

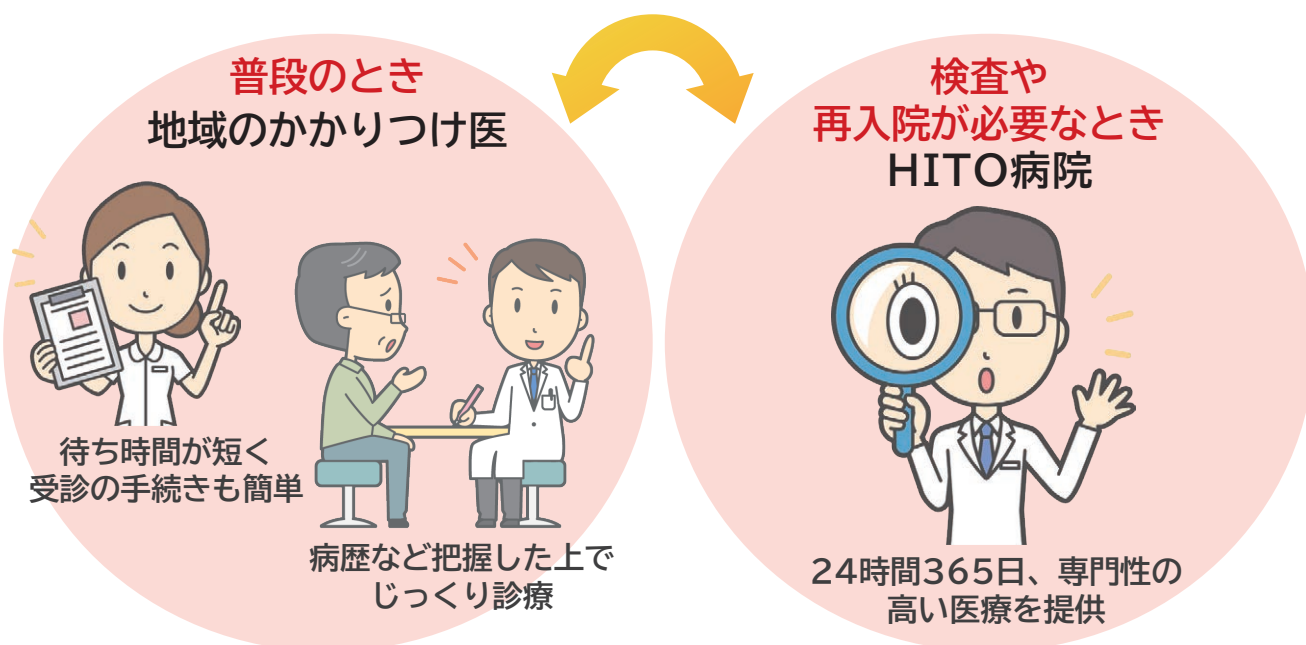


■ セカンドオピニオンを受ける際の注意点

- セカンドオピニオンは健康保険適用外です。各医療機関で定めた費用が必要になりますので、あらかじめご確認ください。
- セカンドオピニオンを受けることで、患者さんが不利益を被ることはございません。安心してご利用ください。
- セカンドオピニオンを受けたい旨を、医師に直接伝えにくい場合には、1階SC(サポートセンター)までご相談ください。

3. 「かかりつけ医」と「2人主治医制」

「かかりつけ医」とは、日常的な診療を通して患者さんの健康状態や生活環境を把握し、些細な変化にも気づいてアドバイスしてくれる身近な医師のことです。お家に帰られてから体の異変に気づいたときは、まずかかりつけ医に相談しましょう。専門的な検査や治療、再入院が必要になったときは、かかりつけ医より当院へご紹介いただきます。かかりつけ医と当院が協力して患者さんをサポートする。これが「2人主治医制」です。かかりつけ医については、社会福祉士がご相談を承ります。ご自宅から通いやすい医療機関などご紹介いたしますので、スタッフステーションまでお気軽にお声がけください。



4. 患者さんの個人情報について

■個人情報保護方針

当院は、個人の権利・利益を保護するために、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考えます。個人情報保護に関する方針を以下の通り定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めてまいります。

■基本方針

<個人情報の収集・利用・提供>

個人情報を保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集、利用及び提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

<個人情報の安全策>

個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講じます。万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

<個人情報の確認・訂正・利用停止>

当該本人（患者さん）等から内容の確認・訂正あるいは利用停止を求められた場合には、別に定める内部規則により、調査の上適切に対応します。

<個人情報に関する法制・規範の遵守>

個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。

<教育及び断続的改善>

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。

<診療情報の提供・開示>

診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。

■通常の業務で想定される個人情報の利用目的(1)

患者さん等への医療の提供に必要な利用目的

<当院での利用>

- 1) 当院で患者さん等(検診・健診・ドックを含む)に提供する医療
- 2) 医療保険事務
- 3) 患者さんに係る管理運営業務のうち、
 - ・ 入退院等の病棟管理
 - ・ 会計・経理
 - ・ 質向上・安全確保・医療事故あるいは未然防止等の分析・報告
 - ・ 患者さん等への医療サービスの向上

■ 通常の業務で想定される個人情報の利用目的(2)

<他の事業者等への情報提供>

1) 当院が患者さん等に提供する医療のうち

- ・他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携

- ・他の医療機関等からの照会への回答

- ・患者さん等の診療等に当たり、外部の医師等の意見・助言を求める場合
検査業務の委託・その他の業務委託

- ・医療機器や情報システムに関するデータ処理作業

- ・ご家族等への病状説明

2) 医療保険事務のうち

- ・保険事務の委託

- ・審査支払機関又は保険者へのレセプトの提出

- ・審査支払機関又は保険者からの照会への回答

3) 事業者等からの委託を受けて健康診断等を行った場合における、事業者等へのその結果の通知

4) 医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等

5) 第三者機関への質向上・安全確保・医療事故対応・未然防止のための報告

6) 入院医療保証サービス

<ICTを活用した情報共有>

1) 当院における院内 SNS を利用した情報共有

2) IHG(石川ヘルスケアグループ)内におけるオンラインでの情報共有

3) 愛媛大学大学院医学系研究科 地域サテライトセンターと当院との情報共有

4) 地域の病院・診療所・介護事業所・ケアマネジャー・調剤薬局・行政等との情報共有

■ スタッフのiPhone使用について

医療の質向上及び働き方改革の一環として、iPhone での音声通話や業務用 SNS の利活用、医療情報の検索・取得、音声入力でのカルテ記載などを実施しております。スタッフが院内で iPhone を使用している場面を目にされることがあるかと思いますが、患者さんの個人情報やプライバシーに関する情報が、治療に関わるスタッフ以外へ漏出することはありません。また、院内の医療機器等にも影響はございませんのでご安心ください。

スタッフはiPhoneを業務以外の目的で使用せず、電波環境協議会が定める「医療機関における携帯電話等の使用に関する指針」に準拠して使用します。

■ 入院される患者さんへのお願い

私ども HITO 病院職員一同は、みなさまの権利を尊重し、安心して入院生活を送っていただけるよう、精一杯の努力をいたします。

また、病気や治療についてはもちろん、入院生活に関する疑問・不満なども、医師や看護師にお気軽にご相談ください。

1. 規則および医師・看護師の指示

入院中は病院の規則や医師、看護師の指示に従ってください。

2. 環境の変化

入院は、治療のためですが、その反面、急な環境の変化による大きなストレスがかかる状態でもあります。特にご高齢の方は、心身の不安定な状態になることがあります。お気づきの点は、病棟看護師にご相談ください。

3. 入院中の予期せぬ事故について

入院中はできるだけ患者さんに自立していただけるよう援助いたしますが、歩行時に転倒するなど、外傷を負うというようなことが起こる危険性があります。この危険性をゼロにすることは極めて困難です。職員はこのことをよく考え事故の防止に努めますが、時として事故の起こることがあります。この点をご理解ください。

4. 診察・治療・看護等のための同意確認について

H I T O 病院では、医療行為・看護が円滑に進められるように、患者さんへの心身の負担が少ない一般項目や検査等については、説明と同意確認を口頭でさせていただき、同意書については省略しています。

意思表示がない場合には、同意を得られたものとしますが、同意および留保はその後の申し出により、いつでも変更することが可能です。

ご不明な点があれば、お近くの病院スタッフまでお申し出ください。

5. 当院の機能と病床移動について

当院は2次救急病院です。緊急・重篤な状態にある患者さんに対して、専門的な医療を24時間体制で提供しています。病気の発症時や悪化時は高度急性期病棟（HCU、SCU）や一般急性期病棟に入院していただきます。その後、主治医の判断により地域包括ケア病棟や回復期病棟に転棟し、退院に向けて支援いたします。多様な病床機能を活かして、患者さんの回復に向けて寄り添います。ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

6. 入院中の他院受診について

当院入院中は原則として他の病院受診はできません。やむを得ず必要な場合は、事前に病棟スタッフにお声がけください。ご家族がお薬等を代わりに受取に行く場合も、必ずお知らせください。

7. 禁酒・禁煙

当院は、館内および敷地内は全面禁煙となります。病院周囲においても喫煙はご遠慮ください。また、入院中の飲酒は固く禁じております。

※守っていただけない場合は、退院していただくことがあります。

8. 設備・備品の保持

院内の設備、備品を破損・汚損しないでください。破損・汚損された場合は、修復または買い換えの実費をご負担いただきます。

病室内の壁、または家具などに、押しピン・画鋏・セロハンテープなどで、カレンダー・ポスター・絵などを貼り付けることもご遠慮願います。

9. 面会制限（禁止）・部屋変更について

- 症状により面会謝絶、病室、病棟の変更をお願いすることがあります。
- 救急患者の受け入れや重症の方に対応するため、やむを得ず夜間などお部屋を交代していただくことがあります。
- 感染症の流行で、面会制限をすることがあります。

10. 避難経路について

各病棟に案内表示板を設置しておりますので、必ずご確認ください。また各病棟の非常階段は、病棟スタッフまでお問い合わせください。

非常時にはサイレン、院内放送があります。避難については、職員の指示に従ってください。

11. その他

女性の方で入院中に手術や検査を受けられる方は、化粧やマニキュアは落としておいてください。また男性の方でひげが伸びている方は、必要時剃っていただく場合がございます。

緊急対応のため、お部屋の内鍵はかけないようお願いいたします。

患者さんからのお心づかいは一切お断りしております。ご理解くださいますようお願い申し上げます。

12. 退院・退院後について

退院に関しては、暦(大安など)による退院日の希望や、加入保険の関係による入院期間の延長は出来かねますのでご了承願います。

当院での治療を終え退院された後は、地域のかかりつけ医と当院の「2 人主治医制」で、在宅療養をサポートいたします。

13. 院内での撮影・録音・SNS 投稿について

当院では、患者様・受診者様および職員のプライバシーと個人情報を保護し、安心して医療や検査を受けていただける環境を維持するため、院内(敷地内)での無断での撮影・録音、ならびに SNS 等への投稿を原則禁止としております。

■ 基本方針

- プライバシー保護のため、無断での撮影や録音はご遠慮ください。
院内での許可のない写真撮影、動画撮影、録音(スマートフォン、スマートウォッチ、IC レコーダー等の使用を含む)を禁止いたします。
- 撮影・録音データの第三者への公開・投稿は固く禁じます。
院内で撮影・録音したデータを、SNS やウェブサイト等を含むインターネット上へ公開・提供する行為を禁止します。
- 撮影・録音による損害について、当院は一切の責任を負いません。
無断撮影・録音や SNS への投稿により発生したトラブル・損害(名誉毀損・肖像権侵害等)について、当院は一切責任を負いかねます。
- 不正な行為が確認された場合の対応について
許可のない撮影・録音が判明した場合は、データの削除や中止をお願いいたします。指示に従っていただけない場合は、診療のお断りや退去要請等を行う場合がございます。

■ 必要な場合における撮影・録音

- 病状説明の録音について
病状説明の内容は秘密が守られるべき大切な情報です。原則として録音等はお断りしておりますが、患者様ご自身またはご家族が理解を深める目的で希望され、事前に主治医の許可を得た場合に限り録音を認めています。
- 撮影・録音等が許可される事例
 - ・ 当院から事前に撮影、録音の許可を得ている場合
 - ・ 患者様ご自身やご家族のみを対象とした撮影(※他の患者様・職員・個人情報が一切映り込まない場合に限る)
- 職員による撮影・録音について
以下の目的において、当院職員が撮影・録音を行う場合があります(取得データは個人情報保護方針に基づき厳重に管理します)。
 - ・ 患部や創部の経過など、診療・治療目的の記録
 - ・ 医療安全管理、業務改善を目的とした記録
 - ・ 施設、医療機器等の点検や故障対応のための記録
 - ・ 病院広報、催事等の記録(※公開時はプライバシー保護に配慮します)

■ 入院生活について

〈医療安全に関すること 〆〉

当院では、安心・安全な医療を受けていただくため、患者さんご自身にも治療に参加していただきたいと考えています。私たち職員も注意深く対応いたしますが、患者さんのご協力を得ることで、より安全な入院生活を送ることができます。

1 お名前確認について

診察や検査、処置など様々な場面で、患者さんに生年月日とお名前(フルネーム)をお伺いさせていただきます。

同姓や似たお名前はたくさんあり、一人の患者さんの治療に関わる医療者もたくさんいます。万一間違いが起きると、大きな事故につながることもあります。ご本人にフルネームを名乗っていただくことで、間違いを防ぐことができます。ご協力をお願いいたします。

2 ネームバンドについて

当院では患者さんの誤認を防ぐため、患者さんのお名前を書いたネームバンドを手首に付けさせていただきます。以下のことにご協力をお願いいたします。

- ネームバンドに書かれている氏名・生年月日が間違っていないことをご確認ください。患者さんご自身での確認が難しい場合は、ご家族の方がご確認ください。
- 点滴・注射・採血・薬のお渡し・手術・検査・処置などの際にはネームバンドのお名前をお見せください。
- ネームバンドは退院される時まで外さないようお願いいたします。



3 転倒・転落予防について

入院中は、環境の変化やベッドの使用などにより、思わぬ転倒や転落が起きることがあります。以下の点に注意しましょう。

- スリッパやサンダルは転倒の危険性が高いため、かかとがあり、すべりにくい靴を履いていただくようお願いいたします。



- ベッドの上に立ち上がったり、ベッドから身を乗り出してものを取ることはやめましょう。
- 椅子やベッドに座った状態で立ち上がったり移動するときは、固定されたものを支えにしましょう。
- 車いすから移動するときは、必ずブレーキをかけましょう。
- 水で濡れた浴室や、階段、床のつなぎ目などには注意しましょう。
- 飲みなれない安定剤や睡眠薬の服用後は、ふらつきが強くなる場合があります。医師とよく相談して内服しましょう。
- 慣れない環境での生活となります。移動の際には、遠慮なくスタッフにお声がけください。

〈感染予防に関すること👉〉

- 病院には、抵抗力の弱い方が多くおられますので、小学生くらいまでのお子様や体調の悪い方のご面会はお控えください。
- 病室への入室・退室時は、病室洗面台に設置してあるハンドソープでの手洗い、または消毒液での手指消毒をお願いいたします。
- 感染症が発生した場合は、当院の判断で病室を変更させていただくことがありますのでご了承ください。
- 感染症や食中毒予防のため、生ものなど腐敗しやすい飲食物は持ち込まないでください。

〈入院中の過ごし方について 〉



※訪室の時間や回数は、患者さんの病状に応じて異なります。

※消灯後も夜間巡視として、必ず全てのお部屋を訪室させていただきます。

■ お食事

- 朝食は 8:00、昼食は 12:00、夕食は 18:00 にご提供しております。
- 入院中の食事は、量や固さも含め、治療の一環としてご提供しております。栄養状態を評価し、それぞれに適した栄養管理のもとでご提供しておりますので、入院中は原則病院食をお召し上がりください。また、病状や嚥下状態により、食事内容が変更になる可能性があります。
- 患者さん同士での食事の交換や、食べ物の授受、院外からの出前等はしないでください。
- 入院中の飲酒は固く禁止しております。
- 安全管理上、ご提供から 1 時間以内にお召し上がりください。
- 食事について説明してほしい、食材が固くて食べられない、アレルギーで食べられないなど、食事について何かご要望がございましたら、お近くのスタッフにお気軽にお申し付けください。栄養士が病室へお伺いいたします。
- 外出や外泊などの理由で食事が不要な場合は、事前に病棟スタッフまでお申し出ください。申し出がなかった場合には、召し上がられなくても 1 食分の料金がかかってしまいますので、ご注意ください。
(締め切り時間：朝 7 時、昼 10 時、夕 16 時)
- お箸やスプーン等は食事についておりますが、備品ですのでお持ち帰りはお遠慮ください。
- お食事にはお茶がついておりますが、お食事以外での配茶は行っておりません。喉が渴いた場合は各病棟の自動販売機にてお買い求めください。
- 持込み食は食中毒予防のため、生物(刺身やケーキ、サラダなど)はお控えください。また、ご家庭で調理されたも物を持込まれる場合は、24 時間で破棄させていただきますので、1 日で食べきれる量でお願いします。

■入浴

- 入浴をご希望の場合、各階スタッフステーションまでお声かけください。
- シャワー室は 10:00-20:00 までご利用いただけます。
- 各フロアのシャワールームには、リンスインシャンプー・ボディーソープを備え付けております。その他必要な物につきましては、各自でご持参ください。
- シャワー室内等での毛染め・カラーリングはご遠慮ください。
- ご利用方法がご不明な場合は、スタッフまでお声がけください。

■現金、貴重品の持込

病院へは多くの人が入り出しますので、盗難や紛失など予期せぬ事故が発生しやすい環境となっています。原則、貴重品の持ち込みはご遠慮ください。保管の際は必ず鍵のかかる箇所に保管するなど、ご自分の責任で管理をお願いします。各部屋の床頭台に設置しております引き出しの鍵をご希望の方は、各階スタッフステーションまでお申し出ください。

※ 盗難や紛失が発生した場合は、当院は責任を負いかねますのでご留意ください。

※ 床頭台の鍵をご利用になられた方は、退院時に鍵を各階スタッフステーションまでご返却ください。なお、紛失された場合は実費をご負担いただきます。

■外出・外泊

外出・外泊は、治療上必要な場合あるいは特別な理由で、主治医に許可された場合のみ可能です。

外出・外泊される場合は、各階スタッフステーションにて所定の届出用紙「外出外泊許可願いおよび食止伝票」に必ずご記入いただきます。食止伝票は、朝食は7時、昼食は10時、夕食は16時までに提出をお願いいたします。早く帰院された場合も上記時間内であれば、お食事準備可能です。

お帰りになられた際は、各階スタッフステーションまでお知らせください。

※ 無断外出・外泊は行わないでください。

■ 電話のご使用について

携帯電話使用規定

- 1 院内では必ずマナーモードに設定してください。
- 2 通話禁止区域では電源を切ってください。
- 3 通話可能区域であってもマナーを守ってください。
- 4 消灯後のご使用はご遠慮ください。
- 5 患者さんのプライバシー保護のため写真撮影はご遠慮ください。
- 6 病院職員から使用に関して指示があった場合はその指示に従ってください。

通話可能区域



☐ 各階食堂・デイコーナー

☐ 個室※

※個室は状況によりますので、看護師にご相談ください。

■ テレビ・冷蔵庫／各ベッドサイド

各ベッドサイドの床頭台にはテレビと冷蔵庫を備え付けており、利用料として320円(税込)／日をいただいております。これらを使用されない方は、入院時にお申し出ください。

※個室以外の方は必ずイヤホンのご使用をお願いいたします。

テレビ視聴可能時間 6：00－21：00

〈面会について〉

8月10日より面会ルールを変更いたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

対面での面会のルール

面会できる時間	14:00-16:00（最終受付15:30）
受付場所	総合案内（休診日は守衛室）
面会できる方	制限なし （入院時にご確認させていただいた患者さんの意向に沿ってご案内いたします ※）
面会場所	● 個室に入院中の患者さんは、病室で面会をしていただきます。 ● 多床室に入院中で移動が可能な患者さんはデイルームで面会をしていただきます。
注意事項	● HITO病院入館時および面会中は必ずマスクを着用してください。 ● 体調の悪い方は面会をご遠慮願います。
その他	● 新型コロナウイルスやインフルエンザの流行時は、面会の中止や制限をさせていただく場合がございます。 ● 病状により面会時間以外にもご面会を案内させていただく場合がございます。

※ 特定の方の面会をお控えいただきたい場合は、スタッフまでご相談ください。患者さんの意思確認が難しい場合は、ご家族に確認させていただくことがございます。ご意向は入院中いつでも変更可能です。

■ セキュリティカードを使用した病棟の出入りについて

1. 面会記録用紙を記入して受付に提出する。
2. 患者さんが入院されている階のセキュリティカードを受け取る。
3. セキュリティーカードを首からかけて、エレベーターで入院病棟に上がる。
4. エレベーターホールにあるインターホン横のカードキーにカードをかざす。
5. 病室またはデイルームで面会する。
6. カードは面会后、エレベーターで1階（休日は2階）へ降りて設置してある返却BOXへ返却する。

※ 返却がない場合、新規カード発行手数料（2,000円）を面会記録用紙にご記入いただいた代表者の方へご請求いたしますので、返却忘れにご注意ください。

※ HITO病院以外の場所からのオンライン面会は継続して対応しております。ご希望される方は、サポートセンターまでお問い合わせください。

■ 緊急時の面会方法について

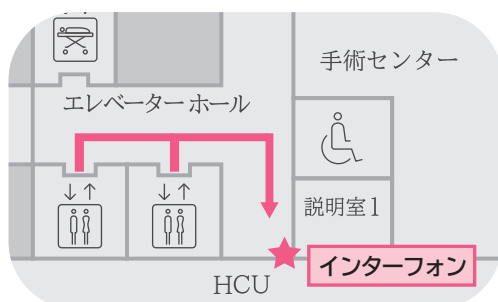
- ご面会の際は、1 階総合案内にお越しください。面会記録用紙をご記入後、病棟へお上がりください。(下図の赤矢印参照)
- 1 階正面玄関は、診療日は 17:30 に施錠いたします。それ以降のお時間、および休診日は、東側出入り口をご利用ください。(下図の青矢印参照)

※ 診療日の施錠後及び休診日は、2 階守衛室、あるいは各階スタッフステーションにて面会記録用紙をご記入ください。

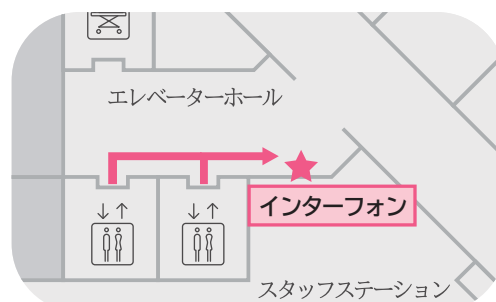
- 病棟出入り口の自動ドアは施錠されております。各階エレベーターホールのインターフォンを押してください。スタッフがご案内いたします。



4F HCU

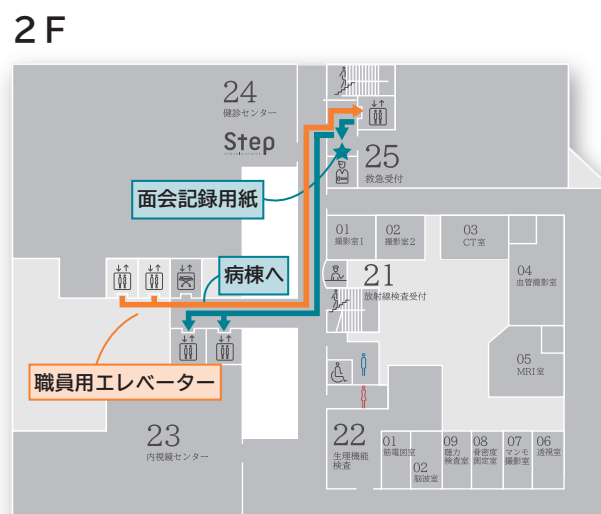
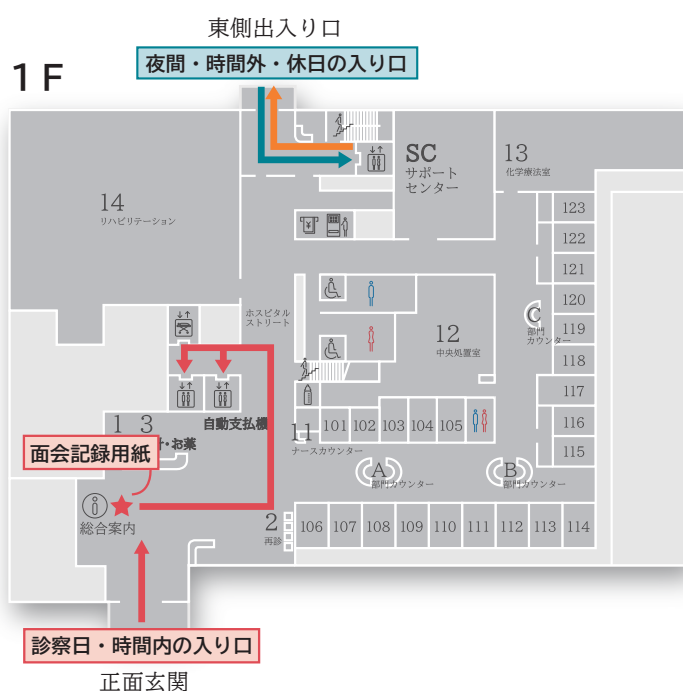


5 ~ 8F/SCU/10F



- お帰りが 17:30 以降になる場合、および休診日は、病棟からのエレベーターが 2 階までしか降りません。お帰りの際は職員用エレベーターを使って 2 階で一度降りていただき、東側出入り口よりお帰りください。

(下図オレンジ矢印参照)



〈駐車場について〉

- 駐車場は有料となっております。
- 基本料金は30分まで無料、以降1時間毎100円(税込)となっております、お見舞いの方は基本料金の適用とさせていただきます。ただし、**入退院の当日、検査・手術の当日、病院から呼出しがあった場合の駐車料金は無料となります。**お帰りの前に下記の無料手続きを行ってください。
- **入院患者さんの駐車場の使用は、原則禁止とさせていただきます。**お車で来院はご遠慮ください。

無料手続きの方法

- 1) 駐車券を、診療時間内は1階会計窓口にご提出ください。
診療時間外や休日の場合は、2階守衛室にご提出ください。
- 2) その場で無料手続きを行い、駐車券をお返しいたします。

〈付き添いについて〉

- 特別な理由で付添いを希望される場合は、病棟師長または副師長にお申し出ください。「付き添い許可願」をご記入いただきます。
- 付き添い寝具の貸与はございませんので、各自寝具をご用意ください。
- 付き添い証明書などの発行はいたしません。

パスカード発行の方法（入院付き添いの方のみ）

- 1) 「駐車場使用許可申請書」を病棟で受け取り、ご記入ください。
※車種・ナンバーの記載が必要です。
- 2) 病棟管理者または看護師に提出し、**サインをもらってください。**
- 3) サインされた申請書と駐車場入場時に受け取った駐車券を、1階会計窓口にご提出ください。
- 4) その場でパスカードを発行し、お渡しいたします。

付き添いの方（「付き添い許可願」を提出し、許可された方）

パスカード短期・・・日額100円（税込）

パスカード長期・・・月額2,000円（税込）
（20日以上）

■ 入院時の手続き・準備・確認事項について

〈入院の準備〉

ご提示いただくもの

- ☐ マイナンバーカード
または資格確認書



お持ちの方はご提示ください

- ☐ 高齢者受給者証
(70歳から74歳の方)
- ☐ 各公費受給者証
- ☐ 福祉医療受給者証
- ☐ 介護保険証
- ☐ その他助成証明書

- マイナンバーカードは入院時、退院時に1階¹初診窓口にて確認します。
認証前後は窓口へお声がけください。

ご準備いただくもの

- | | | |
|---|-----------------------------------|--------------------------------------|
| ☐ 現在服用中のお薬 | ☐ 動きやすい室内着 | ☐ ハンガー |
| ☐ お薬手帳 | ☐ 下着類 | ☐ イヤホン(テレビ用) |
| ☐ 靴(シューズタイプ) | ☐ マスク | ☐ 電気シェーバー(男性) |
| ☐ 飲み物(食事以外の配茶はありません) | | |
| ☐ スプーン、フォークなど(ご自身で使いやすいものをお持ちください) | | |
| ☐ シャンプー・リンス・ボディソープ (シャワー室にリンスインシャンプー・ボディソープを備え付けております) | | |

【CS セットに含まれるもの】

CS セットは入院中に必要な衣類・タオル類を定額でレンタル利用できるサービスです。詳しくは別途「CS セット®のご案内」のパンフレットをご参照ください。申し込まれた方は、下記の日用品を自由にお使いいただけます。

※ CSセットを申し込まない方は、忘れずにご準備ください。

- | | |
|--------------------------------------|--|
| ☐ パジャマ | ☐ ティッシュ |
| ☐ タオル・バスタオル各種 | ☐ 入れ歯洗浄剤 |
| ☐ 歯みがきセット+コップ | ☐ ふた付き入れ歯ケース(入れ歯の方) |

※ 紛失を防ぐために、持参物には可能な限り記名をお願いいたします。

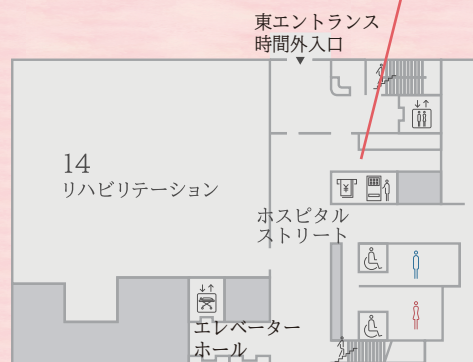
【1階自動販売機にて
「入院セット」が購入いただけます】

セット内容

- ・ボディシャンプー
- ・リンスinシャンプー
- ・歯磨きセット
- ・コップ
- ・イヤホン
- ・フェイスタオル
- ・バスタオル



販売場所：1階 ATM の向かい側



持込可能な電子機器

スマートフォン
携帯電話
タブレット
電気シェーバー
電動歯ブラシ
ドライヤー



ラジオ
携帯ゲーム機
小型音響機器
ノート型パソコン
携帯音楽プレイヤー
ポータブル DVD プレイヤー



- ※ 音や光が出る機器につきましては、イヤホンを使用する、消灯後は控えるなど、周囲の方のご迷惑とならないようにご利用ください。
- ※ 電気ケトル等はやけどの恐れがございますので、ご利用を禁止させていただきます。
- ※ マナーを守っていただけない場合には、ご利用を禁止させていただきます場合がございます。

● **はさみ・ナイフ等刃物の持込みは禁止します。**

● 紙おむつについて

排泄ケアの取り組みとして「夜間良眠と離床促進」をサポートすべく、モレや肌トラブルの少ない良質な数種類のおむつを選択し使用しております。入院後は病院備え付けのおむつを利用させていただき、後日入院費と一緒に請求させていただきます。

※ ご不明な点は看護師に遠慮なくご相談ください。

〈ご利用可能なサービス・施設〉

■移動売店

月・水・金 14:00～
各病棟 食堂・デイコーナー

※ 5階病棟から上の階へ順番に移動いたします。

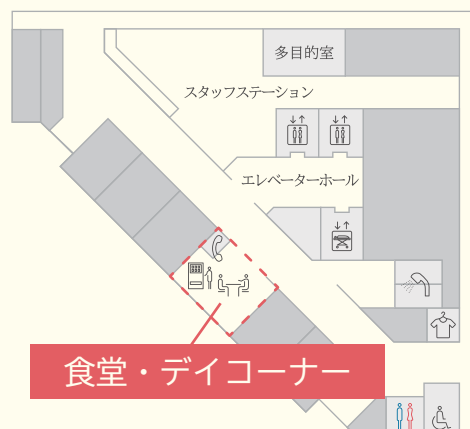
週に3回、病棟を巡回し、日用品やお菓子、飲み物などを販売しています。ちょっとした買い物やおやつに、ぜひご利用ください。



〔主な取扱商品〕

- ・飲料(ペットボトル：お茶 / ジュース)
- ・お菓子類
- ・日用品(Box ティッシュ / 洗剤 / イヤホンなど)

※ 取り扱いの無い商品については、事前にお伝えいただけますと、次回までにお取り寄せいたします。
(商品によっては取り寄せられないものもございます。ご了承ください。)



■コインランドリー／各階

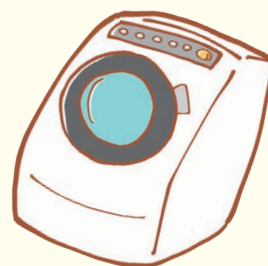
洗濯機 200円／1回

乾燥機 100円／30分

※ 洗剤は各自でご用意ください。

※ 両替機はありません。

使用可能時間 10:00～19:00



■自動販売機／各階

各階デイルームに自動販売機を設置しております。

※ 両替機はありません。

■理容・美容サービス

第1月曜日、第3月曜日 14:00～16:00

各病棟 洗面所

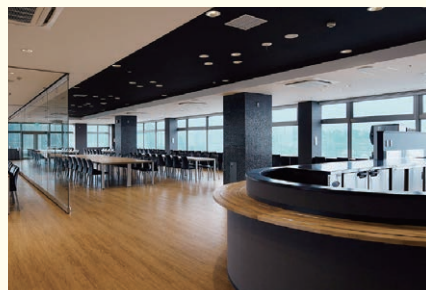
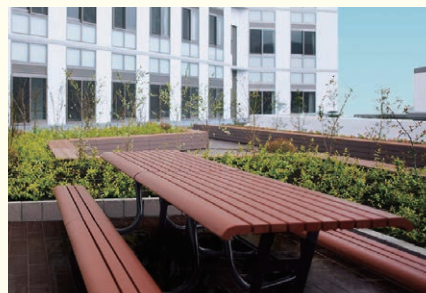
カット：2,000円(税込)

※ 各階スタッフステーションにて予約ができます。

※ 料金はその場で理容師、美容師に直接お支払いください。

※ 感染症等の流行により、ご利用できない場合がございます。





愛媛銀行の ATM がございます。

当設備ご利用にあたり、ホームページ等より「HITO 病院無料 WiFi サービス
利用規約」をご参照の上、ご利用いただくようよろしくお願い申し上げます。

〈室料について〉

2026年8月1日より、個室料金を改定いたします。最新の料金につきましては、本紙をご確認ください。

室 料				
種別	部屋番号	日額 (税込)	室数	設備
個室B (特別室)	1005号	12,000円	1室	洗面台、トイレ、浴室、ベッド、 テレビ、クローゼット、ソファ、 ソファベッド、椅子、冷蔵庫 リクライニングチェア、オットマン
個室C (特別室)	704号 804号	17,500円	2室	洗面台、トイレ、浴室、ベッド、 テレビ、クローゼット、ソファ、 椅子、冷蔵庫
個室D	701号 801号	11,100円※	2室	洗面台、トイレ、シャワー、 ベッド、テレビ、クローゼット、 床頭台、椅子、冷蔵庫
個室E	506号 507号 605号～608号 612号 702号 703号 705号～709号 712号 713号 802号 803号 805号～809号 813号 905号～908号	8,800円※	28室	洗面台、トイレ、ベッド、 テレビ、クローゼット、床頭台、 椅子、冷蔵庫
個室F	615号～618号 721号～724号 821号～824号	6,600円※	12室	洗面台、トイレ、ベッド、 テレビ、クローゼット、床頭台、 椅子、冷蔵庫
個室G	1001号～1003号 1007号 1008号 1011号 1013号	8,000円※	7室	洗面台、トイレ、ベッド、 テレビ、クローゼット、床頭台、 椅子、冷蔵庫
個室	619号 620号	4,400円※	2室	テレビ、クローゼット、床頭台、 椅子、冷蔵庫

※ 個室B・C以外の部屋は、テレビ・冷蔵庫使用量320円 (税込) /日が別途必要です。テレビ・冷蔵庫を使用されない場合はスタッフにお申し出ください。

〈入院費のお支払いについて〉

当院の入院保証制度には次の二つがあります。

①入院費保証サービスへ 加入【推奨】	連帯保証人・入院保証金は不要です。
②連帯保証人を立てた上 入院保証金を預け入れる	連帯保証人の署名・身分証明書（マイナンバーカード、 運転免許証等）のコピー・入院保証金が必要となります。 入院保証金については下記をご確認ください。

■入院保証金額について

生活保護受給者	10,000円
公的医療保険受給者 (障害者医療・ひとり親医療・特定疾患等)	30,000円
上記以外の方	50,000円

- 入院保証金は入院時に1階会計窓口まで「入院書類」と一緒にお預けください。(土曜日、日曜、祝日の場合は、翌診療日)
- 入院保証金は、退院時に入院費の一部として充当させていただきます。
- 入院保証金は現金のみの取り扱いとなります。

■ご請求について

- 月1回の月末締めとし、翌月10日ごろに請求書をお渡しいたします。ご本人にお渡しできない場合は、1階会計窓口にて保管しておりますので、お声がけください。
- 退院の場合、退院時に1階会計窓口にて請求書をお渡しいたします。
- 退院日が休診日の場合、翌診療日以降に1階会計窓口にて請求書をお渡しいたします。
- 請求書を受領後、1週間以内にお支払いをお願いいたします。**

■お支払い方法について

1階の自動支払い機をご利用ください。クレジットカード払いも可能です。

使用可能なクレジットカード

VISA MasterCard JCB NICOS
AMERICAN EXPRESS イオンカード UFJ



自動支払機利用可能時間…月～金 8:30～17:15

ご請求内容のご不明点、保険会社へ提出される診断書等の作成のご依頼は、1階会計窓口までお問い合わせください。

■ 相談窓口について

医療福祉相談	・医療費や生活費などの心配 ・介護保険や身体障害者手帳、障害年金、傷病手当などの社会福祉制度の利用方法 ・公的医療機関の新規申請手続きについて		SC (サポートセンター) 0570-035320
在宅医療 退院相談	・療養生活、社会生活に関する不安や心配 ・退院や転院について ・入所できる施設について (介護老人保健施設、身体障害者施設等) ・自宅近くの医療機関の情報提供 ・退院後の自宅生活（介護保険外サービス） ・訪問診療、訪問看護についての情報提供		
医療相談	・がん治療や緩和ケアの相談 ・セカンドオピニオンについて ・専門外来について		
診療料金確認	・医療費の詳細、お支払いについて ・入院時書類について	入院費用	医事課入院担当 0896-29-5605
		外来通院費用	医事課外来担当 0896-29-5322
診療情報開示	・診療情報の提供について		医事課入院担当 0896-29-5605
その他	・身体障害者補助犬の同伴について ・施設・設備について		総務管理課 0896-29-5633

〈ご意見をお聞かせください〉

- 「声の箱」・・・入院中にお気づきになった点やご要望、ご意見をお聞かせください。声の箱は各階デイルームと、1階リハビリテーション室前に設置しています。
- 「入院生活に関するアンケート」・・・退院時に「入院生活に関するアンケート」を実施しております。退院の日程が決定次第アンケートを渡しさせていただきます。ご記入後はデイルーム「声の箱」にご投函いただくか、スタッフが訪室した際にお渡しください。皆様からの貴重なご意見を、日々の医療・介護やサービスに活かしていきたいと考えております。個人情報やプライバシーは順守いたします。お気軽にご投函ください。

スマホからアンケートの回答も可能です



■ フロアマップ

11F	レストラン
10F	緩和ケア病棟
9F	
8F	一般病棟・SCU
7F	一般病棟
6F	地域包括ケア病棟
5F	回復期リハビリテーション病棟
4F	手術室・HCU・美容外科
3F	医局・医師当直室・サテライトセンター等
2F	内視鏡・放射線・救急・健診センター
1F	外来・化学療法・リハビリ・サポートセンター
地下1F	給食・検体検査・薬剤

1F

東エントランス時間外入口



近隣図



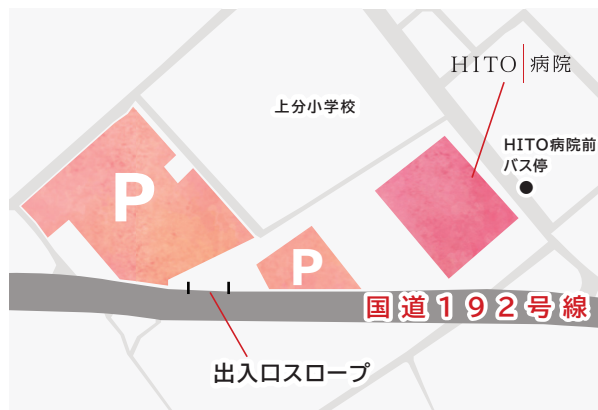
■電車の場合

■ 高速バスの場合

■ タクシーの場合

- ・川之江駅から 約10分
- ・伊予三島駅から 約15分

患者さん駐車場は有料となっております。
詳しくはP20をご覧ください。



■ メモ

いきるを支える

基本理念

ミッション・・・「誰からも選ばれ、信頼される病院を目指す」

経営理念・・・HITOを中心に考え、社会に貢献する

行動規範・・・Human 1st.

具体的なアクション

Humanity 患者さまを家族のように想い、温かく接します。

Interaction 患者さまとの対話を尊重し、相互理解に努めます。

Trust 技術と知識の研鑽に努め、信頼される医療を目指します。

Openness 心を開き、患者さまと公平に向き合います。

お問い合わせ サポートセンター

月～金 8：30～17：00

休 み 土 / 日 / 祝日 / 年末年始

電話：**0570-035320**